



松本 オンリーワン ONLY ONE

明石発…
兵庫の未来

かけがえのない財産を活かし 元気UP!

発行 松本隆弘事務所 明石市西新町2丁目8-6 TEL 078-921-8778

2025年がスタートしました。念頭にあたり、本年が安全安心で活力ある一年となりますことを願いつつ、今年は阪神淡路大震災から30年、昨年の能登半島地震や豪雨による災害を鑑みますと改めて防災減災対策をハード面、ソフト面で取組む決意を致しました。さらに物価高騰からインフレエンザやコロナ等、医療や暮らしを守る政策、保育や教育等の次世代につながる政策にしっかりと取組んでいかなければなりません。そのためにも行財政改革に取組むと同時に強みを活かす産業振興等の経済対策を提案してまいります。今年は混乱で歩みの止まつた県政を前に進める、県民のための政治となるよう全力で取り組んで参ります。 兵庫県議会議員 松本隆弘

カムバック後の常任委員会は 健康福祉常任委員会！

松本たかひろの活動

初登壇！



▲当選後、議会議場での挨拶。改めて県民の付託に応えていく決意をしました。

健康福祉常任委員会管外調査



◀▼大分県別府市では障がい者の共生社会へ情報発信を続けていくための拠点施設としてパラスポーツの普及活動を推進している。日本のパラスポーツの父と呼ばれる中村裕さんの精神が受け継がれている。



◀認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまちづくりと、「支援」から「活躍」へのステップアップを目指すオレンジパートナーズの取組みを推進している。

松本たかひろのチャレンジ！ 国県市連携による明石未来ビジョン

(一部抜粋)

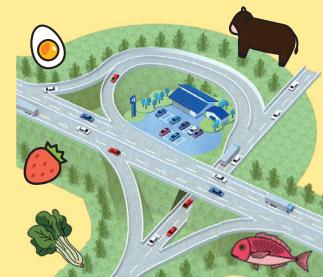
①明石港東外港再整備

瀬戸内海の玄関口明石。海・魚の町明石にとってかけがえのない財産を活かすために海の駅・道の駅の複合施設を誘致。明石駅と商店街と港を結ぶ周遊ルートを提案し明石の活性化に繋げる。



②明石公園の活用

ポテンシャルを最大に引き出すため、史跡指定範囲を見直し、野球場や陸上競技場等々の市営化を含む県市連携運営することで、利活用の可能性を最大限に引き出す。



③明石市地方卸売市場の整備

近郊農業や明石の魚にとどまらず、兵庫県の名産が集まる市場に生まれ変わる。大久保SAに隣接する立地を活かし、人、物、流通の拠点となる。

④教育クーポン制度

義務教育期間は教育クーポン券制度を導入。塾、予備校、習い事、スポーツや文化活動でも利用可能することで、子どもたちの豊かな感性や共感性を育み、友人を作る機会が増え、ふるさと意識の醸成に繋がる。



⑤ものづくり×まちづくり

西明石再開発に合わせ、ものづくり産業を支える技術者的人材育成のため、企業と連携し、ものづくり専門職大学校を設立。若い世代が集い、まちの活性化と優秀な人材確保がまちの発展に繋がる。

⑥AIによる行政サービス

行政サービスの24時間営業とワンストップ化。子どもや高齢者の見守り、防犯、防災面のセキュリティー強化。市民の安全安心をスマートに。

松本たかひろ議員事務所

〒673-0023 明石市西新町2-8-6
TEL (078) 921-8778 FAX (078) 921-8788
E-mail ganbare@m-takahiro.jp

公式HP各種SNSは
こちらから
<https://m-takahiro.jp>



兵庫県 令和6年度12月 補正予算(緊急経済対策)全体像

補正予算規模 655億円

- 12月13日可決 -

国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を踏まえ、新たに配分される**重点支援地方交付金を活用**し、はばタンPay+第4弾(申込枠の拡大、子育て応援枠の追加等)のほか、各種施設・事業者への一時支援金、LPガス利用者の負担軽減など、**物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援を実施**。あわせて、**社会基盤整備の充実・強化**を図り、事業効果の早期発現を促進するとともに、県人事委員会勧告を踏まえた給与改定に対応するため、**令和6年度12月補正予算(緊急経済対策)**を編成。

01 県民生活の安定化に向けた支援 [43.8億円]

家計への支援

◆ひょうご家計応援キャンペーン「はばタンPay+」第4弾の拡充 [14.1億円]

現在実施しているキャンペーン第4弾(一般枠)について、想定を上回る申込状況を踏まえ、予算額を増額し、利用期間も3ヶ月延長。子育て世帯の新年度準備を応援するため、「子育て応援枠」を新たに追加 ※第4弾の一般枠を既に申し込んだ方も「子育て応援枠」を追加申込可能

一般枠	
対象者	すべての県民(子育て世帯含む)
販売単価	一口6,250円分を5,000円で販売
プレミアム率	25%
申込上限	1人あたり4口
申込期間	R6.11.18～R6.12.13
利用期間	R6.12.24～R7.5.31

子育て応援枠 <small>追加</small>	
18歳以下の子どもがいる全世帯	
一口6,250円分を5,000円で販売	
25%	
1世帯あたり2口	
R7.1月下旬～R7.2月下旬(予定)	
R7.3月下旬～R7.5.31(予定)	

◆LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減 [2.5億円]

国支援の対象外となるLPガス利用者に対し、販売事業者を通じ、1契約あたり450円の料金軽減対策を実施

光熱費等高騰影響の緩和

◆社会福祉施設等における光熱費等高騰対策 [8.8億円]

光熱費・食料費等の高騰による**利用者負担の増加を抑制**するため、一時支援金を支給

①対象施設…高齢者施設、障害者施設、保育施設等、その他の施設 ※いずれも、県所管分を対象

②支援単価…施設区分(入所・通所・訪問)、定員等に応じて段階的に設定

※定員10～19人の特別養護老人ホーム・障害者支援施設16.5万円、定員30～39人の保育所7万円等

◆私立学校における光熱費等高騰対策 [1.7億円] 保護者負担の増加を抑制するため、一時支援金を支給

◆医療機関等における光熱費高騰対策 [16.6億円] 物価高騰等で影響した光熱費の上昇分を一時支援金で支援

※主なもの

02 事業者の経済活動への支援 [13.7億円]

中小企業等への支援

国の電気・ガス利用者への支援(R7.1月～3月分)に呼応し、国支援の対象とならない

LPガス利用業者や特別高圧電力を受電する中小企業等の負担軽減対策(3ヶ月相当)を実施

◆特別高圧電力を利用する事業者支援 [1.3億円]

国の高圧電力利用事業者に対する支援に準じ、

特別高圧電力で受電する県内中小企業等への支援を実施

◆地場産業等LPガス価格高騰対策 [1,700万円]

LPガスの使用料について、本県地場産業の中でも、

製造コストに占める割合が特に高い

業種の事業者に対して、LPガス価格高騰に対する支援を実施



粘土かわら製造業、
陶磁器・同閏連製品製造業
(淡路瓦、丹波立杭焼等)



公共交通等事業者への支援

◆燃料油価格高騰に対する公共交通等事業者への支援 [6.2億円]

燃油価格高騰の影響を受ける公共交通等事業者

(路線バス、地域鉄道、生活航路、タクシー、トラック)の負担の増加を抑制するため、一時支援金を支給

農林水産事業者への支援

◆粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援 [1.1億円]

輸入価格の高止まりに伴う粗飼料費用の増による経営悪化を抑制するため、県内酪農家に一時支援金を支給

◆飼料価格高騰に対する畜産事業者への支援 [4.9億円]

穀物の国際価格高騰や輸送コスト上昇等による飼料費負担増を緩和するため、県内畜産事業者に一時支援金を支給

03 社会基盤の充実・強化 [437.8億円]

防災・減災、国土強靭化の推進

国の経済対策補正を踏まえた社会基盤整備の充実・強化を図り、事業効果の早期発現を推進



東播磨道(加古川市・三木市・小野市)
〔舗装工等〕



武庫川(西宮市・尼崎市)
〔河道拡幅〕



入野2期地区(淡路市)
〔は場整備〕



沼島漁港(南あわじ市)
〔水門整備等〕

04 給与改定への対応 [159.7億円]

給与改定への対応

◆県人事委員会勧告を踏まえた給与改定

県人事委員会からの勧告を踏まえ、給料、期末・勤勉手当等の引き上げの給与改定を実施